

組織目標評価報告書（平成21年度）

部局名： 総合情報基盤センター

	組織目標	達成状況(成果)
教育	<p>本学利用者に対する安全・安心なICT活用</p> <p>1. 情報倫理、情報リテラシーの向上、啓発活動の強化(講習会開催)</p> <p>2. 情報セキュリティポリシーに基づく情報セキュリティ教育(講習会開催)</p>	<p>本学利用者に対する安全・安心なICT活用</p> <p>1. 情報倫理、情報リテラシーの向上、啓発活動の強化(講習会開催)</p> <p>本年度は利用者手引書等のドキュメントの改定等を実施。</p> <p>2. 情報セキュリティポリシーに基づく情報セキュリティ教育(講習会開催)</p> <p>・セキュリティ講習会を各地域で5回開催(津島、鹿田、資生研、三朝(医療センター、地球研)、約450名が参加。</p> <p>・岡山大学のセキュリティポリシーの周知と、セキュリティに関する基礎情報の提供を実施した。</p>
		達成度: 4 3 2 1
研究	産学連携プロジェクトの立案	<p>「ネットワーク通信方法及びアクセス管理方法とパケット中継装置」の特許出願を行い、岡山TLOに移管した。現在、複数の企業と実施に向けた検討を進めている。</p>
		達成度: 4 3 2 1
センター業務	<p>○安全・安心な学内ネットワークの実現を推進</p> <p>1. キャンパス情報ネットワークの更改と、業務効率化のための統合認証システムの構築</p> <p>2. 情報セキュリティポリシーに準拠した実施手順の整備と、セキュリティ運用体制作りと実施</p> <p>3. 教育開発センターのオンデマンド型教育システム推進の協力</p> <p>4. 学部運用のホームページ等のサーバ環境のセンター一元化によるセキュリティ向上、運用効率化の実施</p> <p>○大学内の情報システムの高度化と最適化を推進</p> <p>1. 大学内の研究・業務用各種データを一元管理する大学情報データベースの構築とサービスの提供</p> <p>2. 学生へのGmail提供、教職員全員へのメール付与による情報共通、提供環境の充実</p> <p>○総合情報基盤センター利用者に対するサービス向上施策の実施</p>	<p>○安全・安心な学内ネットワークの実現を推進</p> <p>1. ①高速化(10Gbps)、②装置、配線の二重化による安定性の向上、③認証による高セキュリティ化、を実現した新たなキャンパス情報ネットワーク(ODnet2010)を調達、構築を進めている。また、無線LANの拡充を行い、全学で50のAPへ拡充した。</p> <p>・全構成員が生涯にわたって利用可能なID(岡大ID)を付与する統合認証基盤システムを構築、シングルサインオン等のユーザ利便性を向上するサービス環境を構築した。</p> <p>2. 岡山大学としてのセキュリティ実施手順を作成し、HPで公開した。また、全学のセキュリティ運用体制を確立した。</p> <p>3. 教育開発センターのeラーニングシステムの維持管理の支援を実施した。</p> <p>4. 分散運用されている部局公式ホームページを基盤センターに集約(本年度15件)し、大学内の情報システムの高度化と最適化を行った。全学最適化に伴う費用削減効果は▲18百万円(年間運用費用120万×15件想定)。また、基盤センターの物理セキュリティとして、ICカード認証、静脈認証の導入を行った。</p> <p>○大学内の情報システムの高度化と最適化を推進</p> <p>1. 大学情報データベースに教員情報50万件、学生情報250万件、および人事情報をもとにした職員録情報を蓄積した。各種情報を教員評価での活用、学外への教員総覧の公開、学士カシステムとの連携などのサービスへ提供した。</p> <p>2. 4月から全学生へ正式にGmailを提供、6月から卒業生、退職職員に対するGmail提供(現在、約4,000名)している。また全教職員に対してスパム対策を強化した岡山大学正式メールサービスを提供するとともに、一部利用者に対してWEBベースのメール利用環境を提供した。</p> <p>○総合情報基盤センター利用者に対するサービス向上施策の実施</p> <p>基盤センターの居室レイアウトを変更し、利用者の各種申請、利用相談などのワンストップサービスの提供を実現した。PC教室に対して時刻制御の電子鍵の設置、防犯カメラの拡充を行い、利用者の利便性・安全を向上した。</p>
		達成度: 4 3 2 1
社会貢献	<p>地域社会貢献</p> <p>1. 公開講座開催</p>	<p>大学内講師による3コース(入門コース(総受講者数30名)、Wordコース(総受講者数66名)、Excelコース(総受講者数52名))を実施した。</p> <p>総受講者数81名。各コースとも、5段階評価で4以上の評価が8割以上であり、満足いただいた結果を得ている。</p>
		達成度: 4 3 2 1

【自己評価総括記述欄】※目標及び指標の達成状況について総括し、次年度に向けた改善点等を記載してください。

総合情報基盤センターとして、産学連携プロジェクトの推進、社会貢献など、学都岡山大学の実現に対する積極的な対応を強化が重要であり、次年度の重要施策として取り組んでいく必要がある。また、情報リテラシーの向上など、学生、教職員に対するICT利用の周知活動の充実を図る必要があり、今年度以上に講習会を充実していく。

岡山大学情報データベース、新キャンパス情報ネットワーク、統合認証基盤システム、情報セキュリティ実施手順作成など、具体的な安全・安心なICTサービスに必要な基盤整備、情報管理の環境がほぼ完了し、次年度以降はこれらの定着、普及、新たなサービスを創生するための施策を実施していく。特に、IR活動を支援する情報提供体制を確立していく予定である。

全学ICT投資の最適化、セキュリティを確保したサーバ系の運用に関しては、本年度15システムの公式HPの基盤センター集約、約18百万円(推定)の費用削減を行い、来年度も継続拡大していく。さらに、各部門のICT投資に対するコンサル支援を行い大学の経費削減、最適化を指導する予定である。

【達成度】4:非常に優れている 3:良好である 2:概ね良好であるが改善の余地あり 1:不十分であり改善を要する

注)本様式は一般的な学部・研究科用であり、部局の特性に合わせて設定した領域・指標により修正してください。

[組織目標一覧へ](#)